

学級数	9	児童生徒数	209
校内委員会			
(1)名称 学校業務改善委員会			
(2)協議・検討内容			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 校務・業務のIT化推進・・・共有ファイルの活用、指導要録のデジタル化に向けて</li> <li>2. 外部人材等の効果的な活用について</li> <li>3. 学校ルールブックの作成について</li> </ol>			
(3)成果と課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務・業務のIT化、外部人材の活用については、以前から積極的に取組を進めており、今年度もさらに効果的な活用を図ることができた。</li> <li>・学校ルールブックについては、全職員で検討しながら共通理解を図り、作成中である。今年度中に完成する予定である。</li> </ul>			
1. 実践校の取組内容(計画書の取組項目を記載)			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校ルールブックの作成について</li> <li>2. 電子ファイルの共有について</li> <li>3. 校務・業務の効率化やIT化について</li> <li>4. 学校行事・事業の見直し・廃止について</li> <li>5. 外部人材等の活用について</li> <li>6. 勤務環境の改善について</li> </ol>			
2. 取組の具体的内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ルールブックについては、3つの校内委員会で項目ごとに分担し、検討を進め、全教職員で共通理解を図りながら作成を進めている。2月末に完成し、来年度からの本格実施をめざしている。</li> <li>・電子ファイルの共有化はできている。多様な用途に対応するため、新たに新規フォルダを作成し、不要なファイルを削除すると同時に、フォルダ内の整理整頓を進めている。</li> <li>・外部人材等の活用については、学校支援コーディネーターの協力を得て、家庭科ミシン実習の指導補助を受け、児童は限られた時間で効果的に作業ができた。また、5,6年生総合的な学習の時間においては、地域の伝統文化「だんじり唄」の指導を地域の方をお願いし、毎年保護者、地域の方々からお褒めの言葉をいただいております。本校の伝統的な活動として定着している。</li> <li>・毎週木曜日を「ノー残業デー」、「ノー会議デー」に設定している。朝の職員打合せは、毎週火、金の2日間だけにし、事務連絡等は職員室の黒板や掲示板を活用している。それと同時に職員のメンタルヘルスケア、児童と向き合う時間の確保に結びつけている。</li> </ul>			
3. 取組の成果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ルールブックの作成を全職員で分担し、3部会に分かれて検討した結果、業務改善に対する教職員の意識を高めることができた。それとともに、勤務状況や職場環境に対する共通理解を図ることができた。</li> <li>・電子ファイルの共有化はできている。フォルダ内の整理整頓を定期的に行うことにより、いつでも、誰でも活用しやすい環境になっている。</li> </ul>			

<p>4. 取組の際の工夫点や留意点</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務系パソコンは全職員がメールアドレスを取得する。</li> <li>・職員室の黒板や掲示板を有効に活用する。</li> <li>・職員会議案等は事前(2,3日前)に回覧し、全職員が目を通すようにする。</li> <li>・専門的な知識・技能を持った外部人材を効果的に活用する。</li> <li>・教職員同士のコミュニケーションを大切にし、風通しのよい職場環境作りをめざすとともに管理職への報告・連絡・相談が気軽にできる雰囲気作りに努める。</li> </ul>
<p>5. 各学校での取組活用のためのアドバイス</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務系パソコンの全職員メールアドレス取得。</li> <li>・職員室の黒板や掲示板の有効活用。</li> <li>・外部人材の有効活用。</li> <li>・学校ルールブックの作成。</li> </ul>
<p>6. 取組後の職員の主な意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材、地域ボランティアを有効活用することにより、限られた時間の中で効果的な指導ができた。また、事前打合せも短時間でスムーズにできた。</li> <li>・通知簿、出席簿のデジタル化、共有フォルダの活用により、成績処理、文書作成等事務処理が速くでき、子どもと直接向き合う時間が増えた。</li> <li>・学校ルールブック作成と同時に学校行事の見直しを進める必要がある。</li> <li>・朝の職員打合せが週2回なので、予定変更等注意深く黒板をチェックするようになった。</li> </ul>
<p>7. 次年度の自校の業務改善に係る取組について</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度作成した学校ルールブックの有効活用。</li> <li>・学校行事精選の検討。</li> <li>・小中連携、地域連携の積極的な推進と学校業務改善の推進。</li> </ul>